

## 令和5年第3回定例会 一般質問通告一覧 (R5.9.12 変更後)

第3回定例会一般質問が、9月12日から13日まで次のとおり行われます。

【9月12日(火)】

順	通告議員	質問事項	要 旨
1	9番 真保 誠 (新生クラブ)	1 緊急災害時の本市の対応と対策について	(1) 8月の豪雨災害での対応について (2) 管理行政機関との連携について (3) 災害対策と今後の課題について
		2 大和牧場の水道施設の復旧について	(1) 水道水枯渇の経緯について (2) 現状への対応について (3) 今後の見通しと対策について
2	6番 奥山 かおり (民政クラブ)	1 部活動の地域移行について	(1) 進捗状況について (2) 今後の進め方について
		2 高校総体ウエイトリフティング競技大会を終えて	(1) 市内高校生の活躍について (2) 評価と課題について
		3 有害鳥獣による被害について	(1) これまでの農作物被害の状況について (2) 今後の対策について
3	10番 喜多武彦 (新生クラブ)	1 まちなか賑わい創出について	(1) 道の駅建設計画の際の無電柱化について (2) 景観・視認性の向上について

【9月13日（水）】

順	通告議員	質問事項	要旨
4	12番 大西陽 (高志会)	1 食料・農業・農村基本法の見直しに伴う対応と農業における喫緊の諸課題について	(1)食料・農業・農村基本法の見直しに伴う取組について (2)水田活用の直接支払い交付金に対する対応について (3)2024年度以降の畑地化促進事業に対する対応について (4)肥料・燃油・飼料の価格高騰対策について (5)市営牧野大和牧場の水源地調査の現状と今後の見通しについて
		2 市民の安全と農業被害を防ぐ、ヒグマ対策の実施効果をより高めるために必要な取組について	(1)ヒグマへの注意を促すための出没情報等の徹底について (2)現行の駆除や出没抑制などの対策について (3)ヒグマに遭遇してしまった場合の対処法について (4)ヒグマ対策として、市民ができる必要な役割について
		3 本市教育委員会の組織体制について	(1)教育長の不在期間、教育行政を進める上で、支障を生じさせないための基本的な考え方について
5	2番 石川陽介 (新生クラブ)	1 幼児・児童・学校施設の空調設備をはじめとする環境等について	(1)土別における平均気温の推移について (2)市内熱中症患者の推移について (3)幼児・児童・学校施設における空調設備の現状について (4)猛暑における同施設の対応について
6	4番 中山義隆 (公生クラブ)	1 農林水産省地球温暖化対策について	(1)J-クレジット制度の推進 (2)水稲栽培における中干し期間の延長の取組について
		2 除雪対策事業について	(1)除雪対策事業費内訳と今後の対策について

順	通告議員	質問事項	要 旨
7	7番 西川 剛 (民政クラブ)	1 教育委員会の組織体制について	(1)前教育長の任期途中退任の経過について (2)教育長が長期に渡って不在となっていることによる弊害はないのか (3)職務及びサービスを規定する法律に抵触しないのか (4)新たな教育長の任命時期は
		2 ホームページ等情報発信について	(1)2月15日に行った、ホームページリニューアルの概要について (2)ホームページコンテンツ等作成ガイドラインについて (3)イベント等の増に合わせて情報発信の強化も (4)生活情報アプリ「しべつ暮らしナビ」について (5)ヒグマ、食中毒警報に加えて、熱中症警戒、新型コロナウイルス感染拡大、火災情報案内など、ちょっとした知りたいに答えるお知らせを
8	3番 湊 祐介 (公生クラブ)	1 移住・定住の取組について	(1)士別市移住支援金の取組実績について (2)お試し移住体験の内容と情報発信について (3)移住ナビデスクについて
9	5番 加納 由美子 (高志会)	1 手話条例制定について	(1)過去の一般質問の答弁後に検討協議された結果について (2)日本の法律も変化している中で当市の考えを伺う (3)市内で暮らす手話を母語とする人が災害や事故に巻き込まれたときに聞こえる人と時差がなく情報を得るための権利としての条例を求める
		2 コミュニケーション支援条例制定について	(1)道の意思疎通支援条例に則った士別市としての取組について (2)現在の手話・要約筆記者の養成・資質の向上は法律で明記されている (3)コミュニケーション支援条例はSDGs やまちづくり条例とも関わる課題について

順	通告議員	質問事項	要 旨
10	8番 佐藤 正 (日本共産党)	1 教育長不在の中、教育行政に支障はないのか	(1)後任人事の選出は、いつ頃か (2)長期不在で教育行政に支障を来さないのか
		2 ジェンダー平等について	(1)本市の女性役職者数は (2)パートナーシップについての考えは (3)学校や公共施設の女子トイレに生理用品の無償設置を